



ノムラモミジ [野村紅葉]

落葉 / 中高木 / 木本植物 / 園芸品種



科名 ムクロジ科 (APGⅢ)

特記 生長：普通

春先から秋まで常に紅紫の葉をつけるため、庭園のアクセントとして配植される定番的存在。日本各地で配植できるが、葉の色合いに個体差があり、環境によっても差が生じる。樹名は葉色が濃紫からとする説、作出はオオモミジの園芸品種説があるが、どちらも定かではない。



葉



花



実



猩々(しょうじょう)

Memo

新葉時から紅葉する品種は、出猩々（でしょうじょう）や猩々野村（しょうじょうのむら）もある。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
🌸	花期				■									
🍒	果実							■						
🍁	紅葉				■									
🌱	施肥	■ (痩せ地でなければ不要)												
✂️	剪定	■ (春先の活動が早いいため2月上旬までがよい)												

好みの環境				
日当たり	陽	○	○	陰
土壌	乾		○	湿
寒さ	強	○		弱
暑さ	強		○	弱
潮風	強		○	弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○		○				

ポイント

日当たりの良い肥沃な場所を好むが、西日など強い日差しでは葉の色があせやすい。根元に強い日射が当たらないように根占植栽などをするとよい。オオモミジなどに比べ生長が遅く樹形を維持しやすい。

剪定

枝を細かく分岐するので透かすように枝抜き剪定をする。長く柔らかな枝を何本か残すと、風にそよぐ風情に仕上がる。切り口を消毒し傷口癒合剤を塗布する。

病虫害

樹幹に穴をあけるテッポウムシ（カミキリムシの幼虫）の被害を受けやすい。幹下に木屑を見つけ次第対処する。新緑時はアブラムシの被害に注意する。